

**令和元年度農林水産祭畜産部門  
石川ファームが天皇杯を受賞**

令和元年度農林水産祭畜産部門において、共和の有限会社石川ファーム（石川賢一代表）が最高賞の天皇杯を受賞。11月22日、石川夫妻が役場を訪れ、佐藤町長らに喜びの報告をしました。

石川さんは、平成12年に町内の酪農家と津別町有機酪農研究会を設立し、平成18年に日本初の有機牛乳のJAS認証を取得しました。現在は同研究会の会長として、高品質の有機牛乳生産をけん引しています。町長から「これまでの努力に敬意を表します」と祝福を受けた石川さんは、「この受賞は、町や農協などいろんな人に支えていただいたおかげです」とお礼を述べました。



▲左から佐藤町長、天皇杯・賞状を手にする石川夫妻、鹿中町議会議長

**町と明治安田生命創路支社が協定締結  
災害時に応急生活物資を供給**

津別町と明治安田生命保険相互会社創路支社が、「災害時における応急生活物資供給等に関する協定」を結び、12月5日、町民懇談室で締結式が執り行われました。地震や風水害などにより大きな被害が発生、または被害の発生が予想される際には、同社より応急生活物資（飲料水、タオル）を町に供給することを取り決めた協定で、締結式には佐藤町長、落合一美同社創路支社長らが出席しました。



▶協定書を手にする佐藤町長（左）と落合支社長

協定書の取り交わしを終えて、「昨今はいつ何が起こるかわからない状況で、支援をありがたく思います」と佐藤町長がお礼を述べ、落合支社長は「協定締結に感謝します。役場と連携し、保険会社として少しでも復興のお役に立てればと思います」と挨拶しました。

**第24回図書室まつり開催  
本のイベントに多くの来場者**

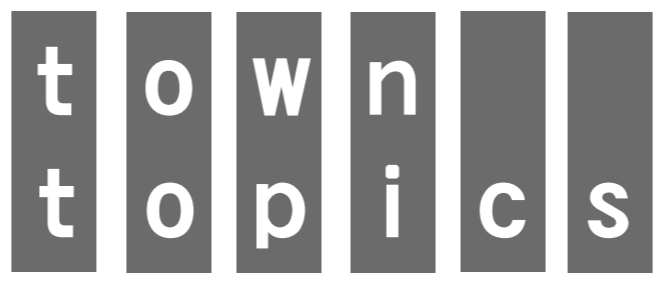
12月1日、第24回図書室まつりが中央公民館で開催され、本に関するさまざまなイベントが行われました。

ロビーでは第31回読書チャレンジの表彰式があり、読書感想文、感想画、ポップの3部門でそれぞれ入賞した小・中学生に、宮管教育長から賞状が贈られました。続いて、館内の各会場ではおはなし会や父子による本の読み聞かせ、図書室クイズ、クリスマスオーナメント作りなどの楽しい催しが行われました。

また、講堂では恒例の古本市が開かれ、掘り出し物を求めて、開場と同時に多くの人が訪れました。



▲古本市の会場も多くの人でにぎわいました



まちのわだい

**長年にわたり地域医療と国保事業に貢献  
相澤院長に北海道国保団体連合会表彰**

丸玉木材（株）津別病院の相澤誠院長が、令和元年度北海道国民健康保険団体連合会表彰を受け、12月10日、町長室において佐藤町長から表彰状が伝達されました。同病院の医師、また院長として長年にわたり地域医療の充実に尽力するとともに、国民健康保険事業等の円滑な運営に多大な貢献をされた功績によるものです。



▶佐藤町長（左）から表彰状の伝達を受ける相澤院長

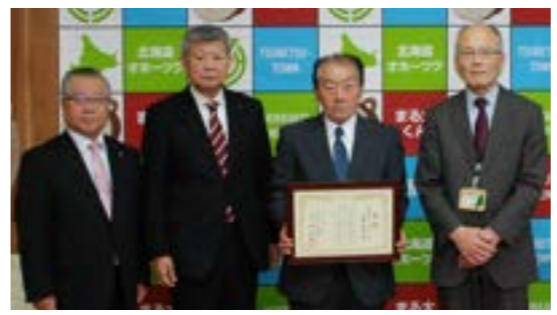
町長の「長く町民の健康を守っていたいただき、ありがとうございます」という言葉に、院長は「このような表彰をしていただき、ありがとうございます」と謝辞を述べました。

**町功労者表彰・道社会貢献賞  
しらき歯科・白木院長を表彰**



▶佐藤町長（左）から白木院長に表彰状の授与

**森と人を育てるコンクール  
伊藤義忠さんに優秀賞**



▲左から、北見広域森林組合・鹿中副組合長、佐藤町長、伊藤さん、オホーツク総合振興局東部森林室・岩田室長

令和元年度森と人を育てるコンクール（主催／公益社団法人北海道森と緑の会等で構成する実行委員会）で、津別町内に森林を所有する伊藤義忠さん（美幌町在住）が優秀賞を受賞し、12月12日、林業研修会館でオホーツク総合振興局東部森林室長から賞状が伝達されました。同コンクールは、道内で適切な森林整備を実践する森林所有者等を表彰するもので、伊藤さんが所有する双葉のトドマツ人工林において、適度な間伐や枝打ち等により優良大径材の生産を目指すなど、将来を見据えた山づくりが評価されました。

しらき歯科の白木雅之院長が、令和元年度津別町功労者表彰ならびに令和元年度北海道社会貢献賞を受賞し、12月10日、町長室において表彰状の授与・伝達が行われました。いずれの表彰も、長く津別町国民健康保険運営協議会委員などを務め、同事業の円滑な運営と発展、社会福祉の向上に寄与された功績によるものです。佐藤町長から表彰状の授与・伝達を受けた白木院長は、「身に余る光栄です。この受賞を、これからも頑張れという叱咤激励と思ひ、みなさんのために力を尽くします」と謝辞を述べました。

地域おこし協力隊員が津別町に来て学んだこと、感じたことをつづります。

**74** 2年目の冬

杉本あずさ  
1981年生まれ 名古屋市出身→東京  
→千葉→津別 株式会社ビーと勤務

津別へ来て2年目の冬を迎えました。1年はあつという間ですね。昨年は、コワーキングスペース『ジンバ』のリノベーションに、子どもと参加させて頂きました。今年は、新しくできるゲストハウス『nanmoo・nanmo』のリノベーションに参加中。記録をとるミッションを行いながら、DIYも楽しく参加させて頂いています。いろいろな人が集う場所になるゲストハウス。ワークショップの時点ですでに町内、町外からいろいろな方が来てくださっていて、すでに人が集まる場になっているの感じが素敵です。

2年目の冬の始まりに、事故にはなりませんでしたが凍結した路面で滑り、対向車がいなかったのに無事なのか…という怖い思いをしました。聞くとかたさんの方が凍結での危ない経験をされていて、昨年は運転にも慣れていなくて、初めての冬で何事もなくよかったです。今年も無事冬を乗り越えて、楽しんでいきます。